

- 系 統 2液型エポキシ樹脂系注入接着剤
- 特 長 1) 粘度が低く、微細なひび割れへの注入作業性に優れる。  
2) コンクリートに対する接着性に優れる。  
3) ひび割れの動きに追従する柔軟性を有する。(100%の伸び能力を有する)
- 用 途 1) コンクリート構造物のひび割れ注入補修用  
(特にひび割れの進行が見込まれる場合、また温度の影響でひび割れ幅が伸縮している場合に適する)  
2) 旧建設省総合技術開発プロジェクト  
コンクリートの耐久性向上技術の開発 平成元年5月  
アルカリ骨材反応被害構造物(土木)の補修・補強指針(案)  
注入材の品質規格 3種適合品
- 配 合 比 主 剤 : 硬化剤 = 3 : 1 (重量比)
- 荷 姿 10kgセット (主剤/7.50kg、硬化剤/2.50kg)
- 外 観 性 状 主 剤…無色透明液状  
硬化剤…淡黄色透明液状  
混合物…淡黄色透明液状
- 可 使 時 間
- | タ イ プ       | 冬用 (W) |    | 夏用 (S) |    |
|-------------|--------|----|--------|----|
| 温 度 [°C]    | 5      | 15 | 20     | 30 |
| 可 使 時 間 [分] | 120    | 60 | 60     | 30 |
- 比 重 1.15±0.05 (硬化物)
- 貯 蔵 保 証 期 間 12か月 (未使用、冷暗所保存)
- 消 防 法 に よ る 区 分 主 剤 危 険 物 第 4 類 第 3 石 油 類  
硬化剤 危 険 物 第 4 類 第 3 石 油 類
- 使 用 方 法 1) セット単位または主剤、硬化剤を配合比にしたがって計量して使用する。  
2) 主剤、硬化剤を攪拌機で均一になるまで十分に混合攪拌する。  
3) BLインジェクターまたはDDインジェクターを用いて、ひび割れに注入する。
- 使 用 上 の 注 意 1) 主剤と硬化剤の混合攪拌時、空気を巻き込まないように、低速で攪拌を行う。  
2) 可使時間内に作業を終了する。  
3) シンナーや水を混入して使用しない。

**注意**

- 健康上、注意を要する物質を含有しています。
- 皮膚に付着すると“かぶれ”を起こすおそれがあります。
- 取り扱い中は、保護眼鏡、保護手袋、保護マスク等を着用してください。
- 詳細については製品安全データシート(MSDS)を参照してください。